

令和元年度 ごはん食健康データベース整備事業研究・調査
研究助成対象者の決定について

公益社団法人 米穀安定供給確保支援機構では、令和元年度 ごはん食健康データベース整備事業研究・調査の研究助成対象者の公募を行い、応募者について、厳正なる評価を行った結果、下記のとおり、研究課題、研究助成対象者を決定しましたのでお知らせします。

記

研究課題	氏名（所属）
小・中学生を対象とした朝食のタンパク質の摂取動向からみた和食系と洋食系のクラスター解析	柴田 重信 (早稲田大学先進理工学部 電気・情報生命学科 教授)
新品種レジスタントスターチ高含有米の糖尿病患者に対する血糖改善効果の検討	中村 祐太 (聖マリアンナ医科大学医学部 代謝・内分泌内科 助教)
糖・脂質異常症改善のための「日本食」摂取を可能にする栄養教育教材の開発および実証介入研究	丸山 千寿子 (日本女子大学家政学部 食物学科 教授)
異なる栄養組成の食事が血糖変動、糖吸収速度、エネルギー代謝動態に及ぼす影響（和食 VS. 洋食）	吉村 英一 (熊本県立大学環境共生学部 食健康環境学専攻 准教授)